わたしとの約束　～世田谷区保育の質ガイドライン～

子どもの思いに耳を傾け、各施設独自の項目や子どもの声・思いを追加しそれぞれの施設等に合わせてご活用ください。

Ⅰ　子どもの権利とウェルビーイングの実現

【生きる権利と成長・発達する権利】

【わたしらしく成長することを支えてください。】

【今日も楽しかったね。明日もなんかいいことあるかな。】

・わたしに必要なことについて、大人たちは一緒に話し合ってくれてるんだ。
・わたしが好きなことってなーんだ。
・どうやってあそぼうかな？（新たな環境を用意）

子どもの成長発達の権利を理解し、子どもの想いを受け止めていますか。
子どもが明日やその先の未来に期待できるように関わっていますか。

【子どもにとって最もよいことが何かを考えられる権利】

【わたしをかけがえのない一人の人として大切にしてほしい。】

【失敗したり、立ち止まったり、休んだり、ゆっくり進んだりする、そのままのわたしを見守って、かかわってください。】

【わたしの家族も大切にしてください。】

・わたしがわたしであることを見つけ出すのを待ってて。
・わたしがやりたいようにしたらだめなときは、どうしてなのか、ちゃんと説明して。そして、どうすればよいか、いっしょに考えて。
・自分で作った作品はぼくの大作だ。取っておくか、片付けるか自分で決めたいよ。
・名前を丁寧に（呼び捨てでなく）呼んでほしい。

子どもの最善の利益を優先していますか。

【自由に自分の意見や思いを表明する権利】

【わたしの気持ちをきいて、受け止めてください。】

【わたしが選ぶのを待ってください。】

・まだ行きたくないの、待ってて。
・今日は見ていたい気分なんだ。
・今日は〇〇をしてあそぶんだ。お散歩の場所はみんなで相談して決めたいな。
・ねぇねぇ、しらんぷりしないで。ちゃんと聞いて。

子どもの意見表明の機会を大切にしていますか。

【差別されない権利】

【いろいろな文化や心・からだなど　どんなわたしであっても大切にしてください。】

・ぼくはピンク色の服が好きなんだ。
・わたしには食べられないものがあるんだ。

差別のない保育を行っていますか。

（各施設独自の項目をご記入ください）

Ⅱ　生活と遊び(学び)を支える

1　環境

□	**先生はうまく伝えられない気持ちもわかってくれる。だからいっぱいお話するよ。** ・ 子ども一人ひとりの言葉はもちろん、言葉にならない表出も丁寧に受け止め、いつでも安心して思いを表現できるよう援助していますか。
□	**わたしがやることをどこかで見てて、気持ちをわかってくれる先生が大好き！** ・ 穏やかに見守り、必要に応じて温かく接していますか。 ・ 先回りの言葉がけや過干渉にならないよう気をつけていますか。
□	**ここにあるおもちゃは全部おもしろいよ。たくさんあるから好きなものを選んでいいんだよ。** ・ 子どもの発達に合った玩具、遊具、素材、絵本が、いつでも手の届く場所に適切な量で用意され、子どもが自由に選び、主体的に遊びを展開できるように配慮されていますか。
□	**園庭には葉っぱも石ころもなんでもあるよ。虫だってつかまえられるんだよ。** ・ 身近な自然物や素材に触れられる環境があり、子どもが好奇心や探究心を発揮して遊ぶ環境がありますか。じっくり取組める時間が保障されていますか。
□	**わたしはいろんなあそびをいっぱいやりたい。 ダンスもお絵かきも粘土も、劇あそびだって大好き。** ・ 音楽やリズムに合わせて身体を動かしたり、絵画や造形、表現活動に無理強いされることなく、自ら興味を持って参加したり、多彩な活動に継続的に取組めていますか。
□	**友だちと一緒にあそぶのも、一人であそぶのもどっちも好き。 お部屋のソファはお気に入りの場所なの。** ・ 友だちと活発に遊べる場所や一人でじっくりと楽しむことができる場所、心身をゆっくりと休めたり、くつろげたりできる空間はありますか。またそれらに取組める充分な時間、何をしようかなと迷ったり、選んだりすることを温かく待ってもらえる時間は確保されていますか。
□	**先生はいつもどこかで見ていてくれるけど、園庭のすみっこの秘密基地もしっているかな。** ・ 施設内外に関わらず、職員は死角にならない立ち位置で子どもを見守っていますか。 同時に子どもだけの世界も大切にしていますか。
□	**先生たちはいつもきれいにお掃除してくれるから気持ちいいんだ。 わたしもお当番のときお掃除するよ。** ・ 施設内の清掃が行き届いており、保育室・トイレの清潔が保たれ、子どもが扱う玩具や備品類の消毒は行われていますか。
□	**園庭も公園も春夏秋冬で変わるんだよ。お花見やお芋掘りもやった。** ・ 生活と遊びの中に、四季折々の身近な自然との関わりや季節の環境構成をしていますか。
□	**何かおもしろいものがないか探検するのが大好き。夏の暑い日はお部屋で運動するよ。** ・ 園庭や散歩先の公園等では子どもが好きに歩き回り、面白いものを探す楽しさを存分に味わえるようにしていますか。屋内屋外どちらにも安全に身体を動かせる環境が用意され、身のこなしの上達に繋がっていますか。
□	**動くのって本当に楽しい。寝返りもハイハイもいっぱいするから上手に動けるようになるんだよ。** ・ 乳児の保育環境として、月齢や発達に合った乳児専用の空間が設けられているなど、乳児が安心して落ち着いた生活を送るための配慮がなされていますか。
□	**お友だちは違う国で生まれたんだって。その国のごはんを給食で食べたらおいしかったんだ。** ・ 国や地域によってさまざまな文化があることに子どもが気づき、興味・関心が広がるよう環境や活動を工夫していますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**
□	

2 保育内容

(1)遊び(学び)を支える　※子どもをしっかり見ましょう

□	**今が楽しい！ずっと先もきっと楽しいよね。** ・ 施設等は「子どもの今とこれからにとって最も良いことを考慮し」目標を作成していますか。 職員は児童福祉の理念に基づき、組織が目指す中長期的な目標を理解していますか。
□	**先生たちはわたしのこれまでと今、そしてこれからを考えてくれてる。** ・ 0.1.2 歳の個人別指導計画は生命の保持及び情緒の安定を考慮し、子ども一人ひとりの生育歴や発達を踏まえて作成されていますか。
□	**自分でできることは自分でやってみたいから、先に言わないでほしいし、先にやらないでほしい。** ・ 生活と遊びの中で子ども自身が実現したいことや困ったことに気づき、自分たちで考えたり、工夫したりできますか。
□	**わたしの積み木のタワー高いでしょ。一緒に比べてみよう。** ・ 生活と遊びの中で興味・関心を持って関わったり、感じたり、気づいたり、並べたり、数えたり、比べたりできるような素材を用意していますか。
□	**じっくり見てみたいし、あちこち触ってみたい。楽しいことゆっくり探したい。先生、待っててね！** ・ 子どもが自ら興味を持って考えたり試したりする時間と場所を保障することで、好奇心、探究心、思考力などが広がるよう援助していますか。
□	**友だちと一緒にあそぶのも楽しい。みんなのこと大好き。** ・ 自分のペースで友だちと遊び、満足感や連帯感を感じることで自己肯定感や仲間意識に繋がるよう、意思疎通をサポートしたり、活動を工夫したりしていますか。
□	**もうすこしで完成するから、今日は昨日の制作の続きをするんだ！** **先生もいいよって言ってくれた。** ・ 職員は保育目標を基本として保育計画を立て、その時々の子どもの興味関心に合わせて柔軟に計画を変更することができますか。
□	**年長さんはやさしいよ。一緒にあそんでくれるし、困ったら手伝ってくれる。** **わたしもいつかそうなりたいな。** ・ 同年齢児とも異年齢児とも日常的に接することができ、見て学び、やって覚えて、伝えて定着する環境から多くを学んでいますか。
□	**わたしはみんなと同じ言葉ではないし、食べちゃいけないものもある。** **先生が助けてくれるからだいじょうぶ。** ・ 言語や文化が異なる外国人家庭にもできるかぎり対応し、子どもが不自由を感じない様に配慮していますか。
□	**(各施設独自の項目をご記入ください)**
□	

(※Checkpoint)

各施設の理念や目標達成に向けて、計画の立案(Plan)、保育の展開(Do)、日々の保育を振り返り評価し(Check)、明日の保育に反映させる(Action)ことを繰り返し保育の実践をしましょう。

ただし PDCA サイクルが必ずしも Plan から始まるのではなく、偶発的に子どもから発生した遊びの展開(Do)からはじまる DPCA や振り返り(Check)から始まる CPDCA もあり、あくまでも子どもの姿を捉えて保育を展開していくことが望ましいです。

（2）食育で支える

□	**食べるのはわたしだからわたしも決めたいの。おなかが空いてから食べたいし、わたしに合った量にしてほしい。あと、先生やお友だちと食べるのが楽しい！** ・ 食事の時間や量の選択など、自分のペースを大切にしつつ、職員や友だちと一緒に楽しく食事ができる環境を整えていますか。
□	**無理に食べさせられたらもっと嫌になっちゃう。 早く食べてって言われたり、ゆっくり噛んでって言われたり、わたしらしく食べたいだけなのに。** ・ 急がせたり、待たせたり、無理やり食べさせたりせず、子どもの気持ちに寄り添いながら食事の介助をしていますか。
□	**先生がわたしの食べ方をわかってくれてて嬉しい。 きっと先生たちでいろいろ考えてくれたり、話し合ってくれたりしてるんだろうな。** ・ 食育計画が作成され、職員と調理担当者で給食会議等の定期的な情報交換を行い、連携を取りながら食に関する取組みをしていますか。
□	**みんなで野菜を育ててるの。きっとおいしいよ！みんなでお料理もする。 楽しいし、あったかい気持ちになる。** ・ 発達や子どもの興味・関心に合わせた食育計画を作成し、食育活動(栽培・クッキング・食文化等)を行っていますか。
□	**わたしはいつも給食が楽しみ。 だって、いろんなごはんが出てくるし、食べやすいし、力がモリモリわいてくるから。** ・ 乳幼児の健全な発育のため、食事摂取基準に基づいた栄養バランスの良い食事を提供していますか。
□	**わたしに合った固さや大きさの方が食べやすい。 あまり元気がない時はスープや柔らかいものだと嬉しい。** ・ 個人差やその日の体調など、子ども一人ひとりの状態(嚥下.咀嚼力等)に合わせて固さや味付け等を調整した食事を提供していますか。
□	**熱いのはいやだけど、あったかいスープや、冷たいデザートはすごくおいしいよ。** ・ 温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べられるなど、献立の趣旨に合った適切な温度で食事が提供されていますか。
□	**わたしは食べると、かゆくなるから食べられないものがあるの。 間違えて食べないように先生見ててね。** ・ アレルギー食への対応は、食材や献立の確認、調理や提供段階での確認をおこなっていますか。万が一誤食した場合の対応など、医師の診断書に基づき保護者との定期的な話し合いの中で確認していますか。
□	**給食の先生はいつもきれいにしてる。 きっと、みんなが気持ちよくごはんを食べられるように守ってくれてるんだよ。** ・ 衛生管理マニュアルや給食業務マニュアルを作成し、衛生点検表による毎日の点検、清潔な専用エプロン・三角巾・履物の着用、厨房内や調理器具等、衛生管理を徹底していますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

（3）健康を支える

□	**はじめて登園するときは、わたしが生まれたときのことや身体のことをわかっていてほしい。** ・ 新入園の際は既往歴や予防接種歴、入園前健診の情報を把握し記録し共有していますか。
□	**わたしの暮らしのリズムを知って、わたしに合ったごはんやお昼寝、あそびができるとうれしい。** ・ 一日の生活リズムを把握し、一人ひとりの子どもに合わせて、食事・睡眠・遊びがバランスよく整えられ、自分らしく健康に過ごせるように配慮していますか。
□	**ここはいつもきれいで気持ちいい。先生はやさしくお着替えやおむつ替えを手伝ってくれる。** ・ 排泄や着替えはきれいになった心地よさを感じられるよう優しく言葉をかけ、次第に自分で行おうとする気持ちを汲みながら援助していますか。
□	**ずっと元気でいたいから、ちゃんと大きくなっているか、どこにも病気がないかみてもらいたい。** ・ 定期的な健康診断・歯科検診・身体測定を行い、結果を職員と保護者で共有し、保育に反映していますか。 ・ 入園後、一人ひとりの健康について情報を更新し、全職員で共有していますか。
□	**先生に教えてもらって、わたしの身体ってすごいって思った。 だからみんなの身体も大事にしなきゃね。** ・ 健康教育として、発達に合った形で身体の仕組み（プライベートゾーン等）について伝え、自他の身体を大切にすることや不快や不調を訴えることを伝えていますか。
□	**わたしが寝ている間も　わたしの命を守ってください。** ・ 窒息・乳幼児突然死症候群（SIDS）・誤飲・誤嚥に関する知識をもち、常に子どもの様子を観察し睡眠チェック表の記録をしていますか。 特に乳児は、子どもの顔の向き、うつぶせ寝を仰向けにした記載を含んでいますか。
□	**わたしがいつもどおり元気で過ごしていたか、おうちの人にも伝えてほしい。** ・ 日々の子どもの健康状態（食事・睡眠・排泄など）を保護者と情報共有していますか。
□	**おくすり飲むのをがんばるから、先生ちゃんと飲ませてね。** ・ 与薬は医師の指示に従い、与薬依頼書や調剤提供書に基づき行っていますか。また与薬の際は、複数の目で確認を行い記録に残していますか。
□	**みんなが元気でいるために、風邪や病気はうつらないほうがいいな。** ・ 感染症の予防と発生時のマニュアルを作成し、研修等で職員に周知するとともに拡大防止に努めていますか。感染症が流行した際は配信や配布、掲示等で保護者に通達していますか。
□	**大好きな先生たちにも元気でいてほしい。** ・ 職員の細菌検査を月１回実施し、結果を保管していますか。また定期的に職員の定期健診を実施し、結果を把握し保管していますか。
□	**もしわたしが誰かに傷つけられて、それを上手に言えなくても、助けてね。** ・ 身体的虐待や心理的虐待が発見された際は、速やかに施設長に報告、関係機関にも報告していますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

Ⅲ　施設等における子どもの権利が保障される環境づくり（安全管理）

□	**先生はいつでもわたしたちを助けたり、守ったりしてくれるよ。** ・ 事故や災害に適切に対応する様々な計画（BCP）やマニュアルが作成され、全職員に周知されていますか。
□	**わたしの秘密は誰にも言わないでほしいな。** ・ 個人情報の保護やネットリテラシーについて、全職員で共通認識し、適切な管理が行われていますか。

□	**わたしって、こんなこともできるんだよ、ときどき怪我もするけどね。** ・ その日の子どもの様子や活動に合わせて、危険を予測し、職員同士がコミュニケーションをとり、安全に保育が実践されていますか。事故が起きた時には、速やかに事故報告やヒヤリハット報告を作成し、事故の要因を分析、共有し、再発防止に努めていますか。
□	・ 子どもがけがをした場合は、複数の職員の目で子どもの様子を見ていますか。また、子どもの訴えやいつもと違う生活動作が表れたときは適切に対応していますか。
□	**寝ているときも、いつも先生が近くで見てくれる。** ・ 睡眠中は、常に子どもの状態を確認できるよう、職員体制を整え、睡眠チェックを行いながら窒息・SIDS防止に努めていますか。
□	**先生これって大丈夫？使ってもいいかな。おもちゃのお医者さんに持っていく？** ・ 施設内外の遊具の安全点検や保育環境のチェックを定期的に行い、必要に応じ改善を行っていますか。
□	**水あそび・プールあそびは楽しくなっちゃうの。危ないときは教えてほしい。** ・ 水遊び・プールあそびに監視役に徹する職員を配置していますか。また、水がためてあるプールやタライ、沐浴層のそばに子どもがいる時には、目を離さないようにし、転倒転落防止に十分配慮していますか。
□	**毎日食べているものでも、飲みこめないときもあるし、のどに詰まっちゃうこともあるよ。** ・ 普段食べている食材が誤飲・誤嚥等による窒息につながる可能性があることを認識して、食事の介助及び観察をしていますか。
□	・ 乳児に授乳した場合、子どもを立て抱きにし、ゲップをさせるなど授乳後の処置や乳児の食事後の状況への注意等が適切に行われていますか。
□	**これなにかな？って、口に入れて確かめたくなるんだ。** ・ 口に入れると咽頭部や気管がつまる等、窒息の可能性がある大きさ、形状の玩具や物が不用意に保育環境下に置かれていませんか。
□	**先生、今日みんな来てる？** ・ 登園人数も含め、定期的に人数確認を行い、職員間で共有していますか。
□	**おでかけは楽しくなっちゃうの。危ない道路や場所は教えてほしい。** ・ 園外保育については、経路や目的地の危険箇所について職員間で共有し、園外活動時の職員体制を整えていますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

Ⅳ 職員の専門性と施設等のマネジメント

【職員用】

□	**先生は何が好き？一緒にあそぼうよ。** ・ 職員は自身の主体性も発揮しながら、子どもとともに保育を楽しんでいますか。
□	**わたしのこと、おうちの人にも伝えてね。** ・ 保護者の気持ちに寄り添い、保護者とともに子どもの成長を喜び、子どもの発達を支援していますか。
□	**わたしが好きなことって　なーんだ？** ・ 子どもの気持ちの変化や危険を察知し、気づく感度を高め、学び続ける姿勢をもっていますか。
□	**昨日も今日も楽しかった！明日はもっとおもしろいことあるかな。** ・ 定期的な振り返り（リフレクション）を通して、自身や他者の気づきを専門的知見に繋げて考えていますか。
□	・ 「できた」「できない」の結果ではなく、プロセスを重視した振り返りや自己評価を心がけていますか。

□	**先生たち園庭のサーキットがもっと楽しくなるように、今からお話し合いするんだって。** ・ 生活や遊びが豊かになるためのヒントとなるよう、個人の学びにとどめず、新しい知見や気づきを施設内で共有し、学び合う風土を作っていますか。
□	**先生、パソコンでおたより作ってるんだって。** ・ 業務のあり方や、働き方（ICT の活用や休憩時間）を工夫・見直し、互いに気持ちよく働くことができる職場づくりを目指していますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

施設等の運営とマネジメント
【マネジメント層】

□	**明日も来るの楽しみだな。（子どもも職員も）** ・ 職員の多様性を認め、互いの違いを受け入れながら「理念」を実現する組織づくりに取組んでいますか。
□	・ 職員一人ひとりが、いきいきとその人らしく働くために、長所、役割を認め合い、苦手なことは助け合える職場づくりをしていますか。
□	・ 職員が安心して働き続ける事ができるよう、労働条件（給与水準・休暇制度・休憩時間等）が整備されていますか。
□	・ 法人（事業者）は、円滑な施設運営のために、職員のサポート、危機管理、人材確保、新しい課題への対応等、施設を支え適切な管理を行っていますか。
□	**先生、昨日おべんきょう行ってきたの？** ・ 職員一人ひとりの課題・資質や各職員のキャリアパス等を見据えて研修計画を作成していますか。（職員会議、研修、他園との交流等）
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

管理職の役割とリーダーシップ
【管理職】

□	**園長先生っていつも見ててくれるし、何でもおしえてくれる。** ・ 管理職は社会や地域の状況を把握し、子どもたちにとってより良い生活や遊びを実現できる園であるよう、責任感を持って、話し合いを通じた園運営を行っていますか。
□	**いつも私たちのこと話してくれてるね。** ・ 研修や OJT などの機会や保育ネットに参加し、情報交換できるよう計画的に時間を確保し、体制を整えていますか。
□	**わたしの大好きな先生たちのことを大切にしてほしい。** ・ 職員に関心を寄せ、お互いに園を構成する一員であることへの感謝と敬意をもち、一人ひとり職員の意見を尊重するコミュニケーションをとっていますか。
□	**園長先生も困ったときは誰かに聞くんだって。** ・ 施設長は、施設等で起きた問題や課題の解決が自施設で難しい時は、他施設との交流を図り、施設長同士の連携や自治体に助言を求めるなど外部とのつながりを作っていますか。
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

Ⅴ 地域における子育て

□	**わたしのおはなし、みんなきいてくれる。** ・ 子どもの成長を喜び合い、楽しみながら子育てできるような関わりを心がけていますか。
□	・ 保育の質ガイドラインを、子育て家庭や地域の人々にも知らせ、子どもの権利について一緒に考えていますか。
□	**先生たちは、おうちの人が困っていたら、お話を聞いてくれるよ。** ・ 保護者の様々な事情、状況に寄り添おうとしていますか。必要に応じて面談等を設定し、保護者と職員相互で子どもの姿を共有し、育ちを支えていますか。
□	・ 区や地域で行われているひとり親・障害児・養育困難家庭の支援、その他の専門的支援施策について理解し、必要とする家庭を支援につなぐ役割を果たせるように学んでいますか。
□	**昨日のクラス便り、おうちで家族と一緒に見たよ。写真見ながらたくさんお話したよ。** ・ 日々の保育について、保護者懇談会や施設だよりを通して、適切に情報発信し、相互理解を図っていますか。（保育の意図、子どもの様子、育ちの意味など）
□	**おうちの人が集まって、みんなでいいことするんだって。何するのかな、楽しみだな。** ・ 保護者同士の話し合いの場や協同で取組む活動を提供したり、保護者の自主的な活動に協力したりするなど、保護者間の支え合いを支援していますか。
□	**おうちの人も一緒におしゃべりしたり、お勉強したりする新しいお友だちができたんだって。** ・ 地域の家庭を対象とした育児講座の開催、子育てに関する講習会への職員派遣などに取組んでいますか。
□	**町のみんなも、わたしたちを応援してくれてるんだって。** ・ 施設・園庭の開放、子育てに関する情報共有を、必要に応じておこない、地域の子育て家庭の子どもとその保護者が子育てをしやすいまちづくりの一端を担っていますか。
□	**おうちのまわりに知ってる人、沢山いるよ。今度、商店街のお祭りに行くんだよ。** ・ 地域とつながるための活動や行事への参加をしていますか。 （例：町会・商店街・児童館・地域のまつりや行事への参加等）
□	・ あらゆる地域の人々が子どもの成長を支え、共育ちできるよう、意識していますか。
□	**この間、クラスのみんなと小学校にいってきたよ。早く小学生になりたいな。** ・ 子どもの成長の連続性を保障し、子ども同士の交流や職員間の情報交換など、小学校との接続を円滑にするために連携を図っていますか
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**

Ⅵ 乳幼児期の多様な施設・事業者同士の連携

□	**今日は、いろんな先生がわたしたちのあそんでいるとこ見にきたよ。お話し合いもするんだって。** ・ 地域の情報交換や互いの課題などを相談し合えるような、繋がりの場（保育ネット等）があることを知っていますか。他施設が実践している保育内容等を学び、その取組みを自施設に活かしていますか。（公開保育・園外研修・保育ネット・保育見学・実践フォーラム等）
□	**今日は、隣の園のお友だちとドッジボールやったよ。 今度、プール貸してくれるんだって。** ・ 事業者同士の連携を図り、顔の見える関係性を作っていますか。（子ども同士の交流・事業者同士の相談・園庭・プールや紙芝居の貸し出しなど）
□	**（各施設独自の項目をご記入ください）**